

認知症の患者様に精神症状をきたしやすい主な薬剤その1

薬物	商品名	主な症状
向精神薬		
1:抗不安薬(BZ系)	ジアゼパム、セパゾン、セレナール、ソラナックス、ネルボン、バランス、ハルシオン、メイラックス、ユーロジン、リボトリール、レキソタン、ロヒプノール、メダゼパム	せん妄・眠気・依存(離脱症状)
2:フェノチアジン系	ウインタミン、ピーゼットシー、ヒルナミン、ピレチア・ベゲタミン・メジャピン、セレネース	せん妄・眠気
3:三環系抗うつ薬	アモキサソ、アナフラリール、トフラニール、トリプタノール、ノリトレン	せん妄・眠気
抗パーキンソン薬		
1:抗コリン薬	アキネトン、トリヘキシソ	せん妄・眠気
2:ドーパミン作動薬	カバサル、パーロデル、ペルマックス、ピ・シフロール、シンメトレル、ネオドパストン、マドパー	幻覚・せん妄・抑うつ・不安 不眠(投与量に相関)
抗てんかん薬		
		(中毒濃度で出現)
1:バルビツール系	フェノバル、マイソリン エクセگران テグレート	せん妄・眠気・易刺激性 不安・抑うつ・幻覚・易刺激性 不安・抑うつ
中枢刺激薬		リタリン
		不安・血圧上昇・痙攣
めまい用薬		ジフェニドリン、トラベルミン、メニエース
		眠気・せん妄
循環器用薬		
1:高圧薬		
遮断薬	トーワミン、セロケン、ハイパジール、インデラル、ピンドロール、アーチスト、トランデート	不眠・抑うつ・幻覚
2刺激薬	ニチドーパ	せん妄・眠気・抑うつ
1遮断薬	ミニプレス、カルデナリン、デタントール	眠気・不眠・抑うつ
末梢性交感神経抑制薬	レセルピン	眠気・不眠・抑うつ
血管拡張薬	アブレゾリン	眠気・抑うつ
2:抗不整脈薬		ナルペース、アミサリン、リスモダンR、リドカイン、キニジン、アスペノン
		不安・幻覚・失見等識・多幸・痙攣
3:強心薬		ジゴシン、ラニラピット
		せん妄・健忘
呼吸器用薬		
刺激薬	エフェドリン、ボスミン、アロテック	不安・不眠・幻覚・妄想
抗コリン系吸入薬	アトロベント、スピリーバ	記憶力低下・せん妄

認知症の患者様に精神症状をきたしやすい主な薬剤その2

薬物	商品名	主な症状
消化器用薬		
1: H2遮断薬	カイロック、ラニタック	せん妄・幻覚・妄想
2: 止痢薬	ロペミン	せん妄・うつ状態
3: 酸中和剤	ヒドロゲル、アドソルビン、MM散 (アルミニウム) (抗コリン薬含む)メサフィリン	長期投与時のアルミニウム脳症 (痴呆症状・性格変化・痙攣) せん妄・ねむけ
4: 鎮痙薬	CBスコポラ、プスボン、アトロピン、ロートエキス	せん妄・不安
5: 過敏性大腸症用薬	トランコロン	せん妄・不安
ホルモン剤		
1: 副腎皮質ホルモン	(リンデロン、パラメゾンは見られない) プレドニゾン、デカドロン	ステロイド精神病(抑うつ・躁状態・分裂病様状態・せん妄)
2: 経口避妊薬	(プロゲステロンとエストロゲンの合剤)ドオルトン、ソフィアC、トリキュラー	不安・抑うつ
3: 甲状腺ホルモン	チラージンS、チラージン末	躁状態・抑うつ・妄想
抗腫瘍薬		
	MTX、カモフル、テガフル類(フルツロン、UFT、TS1、ゼローダ、5-FU)	痴呆症状・痙攣(白質脳症を起こす)
植物アルカロイド	オンコピン、フィルデシン、ナベルピン、エクザール	不安・抑うつ・せん妄
頻尿、尿失禁用薬		
	ポラブチン、アボラキート	眠気・せん妄・幻覚
抗ウイルス薬		
インターフェロン	インターフェロン類	抑うつ・不眠・躁状態・分裂病様状態・せん妄
アシクロビル	アシクロビン	アシクロビル脳症(せん妄・痙攣ミオクローヌス)
抗結核薬	ネオイスコチン エプトール	せん妄・幻覚・抑うつ せん妄・不安
風邪薬		
	(抗ヒスタミン薬含むもの) ホグス顆粒、PH-N、マレイン散クロルフェニラミン	眠気・せん妄

2006.10 ふたわ診療所グループ精神科チーム作成

千葉民医連 薬剤師・薬学生のページ

<http://www.min-iren-c-y.jp/>